

風かおる 豊かな未来と 生活空間を 映すまち

橋本都市拠点地区都市デザインガイドラインのあらまし

本市では、魅力ある都市空間の創造に向けて、特色のあるまちづくりを目指しています。橋本都市拠点地区では、拠点にふさわしい都市景観の形成を目指して「橋本都市拠点地区都市デザインガイドライン」を策定しました。

このガイドラインに基づき、橋本駅周辺地区でのまちづくりと連携を図りながら、「親しみのある美しい橋本」のまちづくりを実現するため、市民や事業者の皆さんのご理解とご協力のもとに、まちづくりに広く活用していただきたいと思います。



コンセプト

「風かおる豊かな未来と生活空間を映すまち」

基本目標

- ◎あたたかな時代や生活が感じられるまちづくり
- ◎自然にやさしい循環型のまちづくり
- ◎ふれあいや、ヒューマンスケールを感じさせる、きめ細かな空間形成

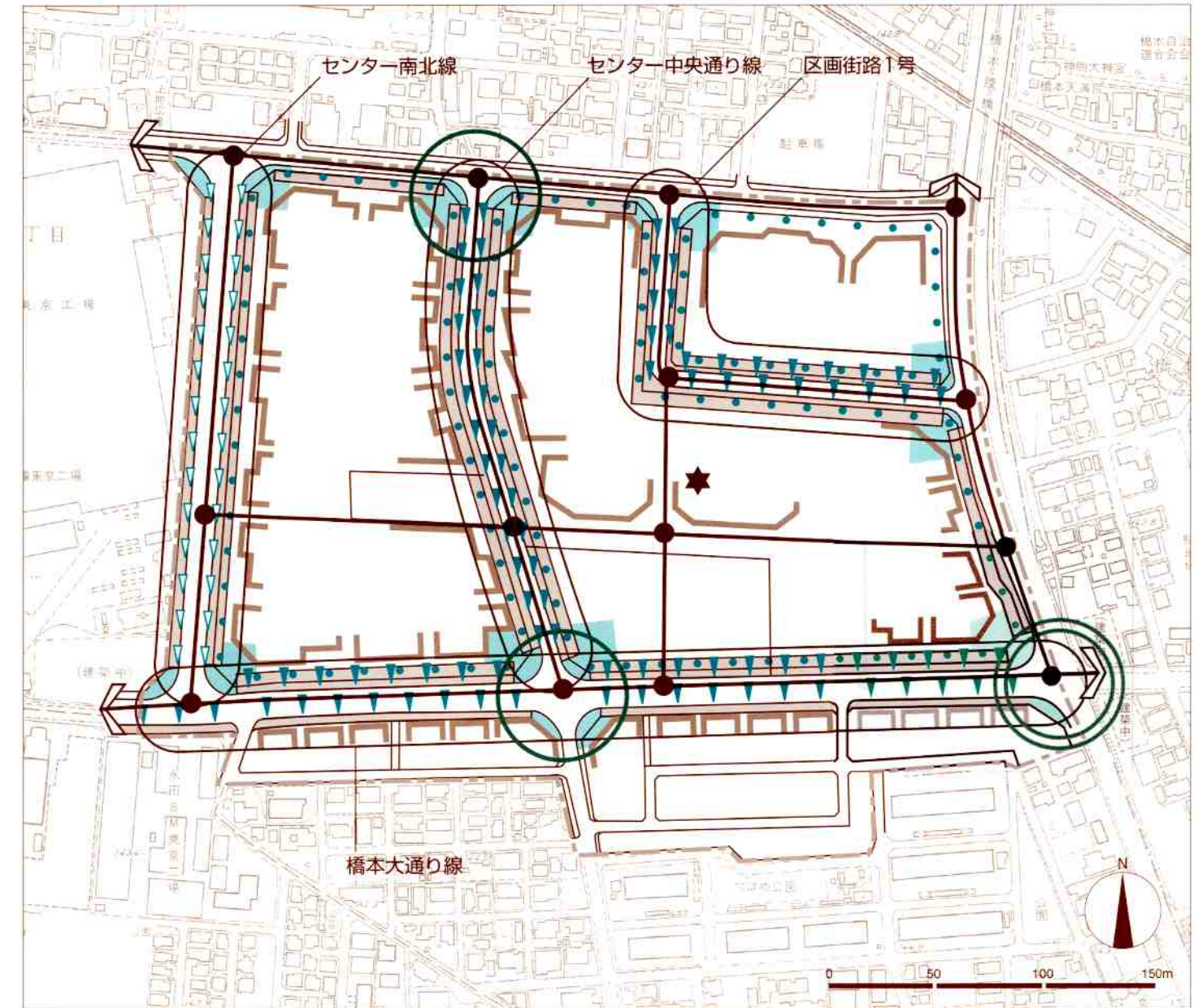
橋本都市拠点地区では、新たな時代に向けて、ゆとりや豊かさを実感できるように、自然的な景観資源を出来る限り活かしていくとともに、住み、働き、訪れる様々な人々が、出会い、交流する場を創出していくことが大切だと考えられます。こうした考え方をもとに、美しいまち並みを形成していきましょう。

都市デザインガイドライン構成

この都市デザインガイドラインは、次の2段階の基準によって構成されています。

- 橋本都市拠点地区の統一的なデザインの理念や空間を誘導するための「地区デザイン基準」
- 地区内の建築物等と道路を、より個性的な景観に誘導するための「沿道デザイン基準」

都市デザイン方針図



- | | | | |
|---|--|----|-------------------------------|
| ★ | 地域に誇れるランドマークとしてのデザイン | ■ | 落ち着いたデザインの舗装 (歩道部と壁面後退部分との調和) |
| ◎ | ゲート空間としての演出 | ▼▼ | 紅葉、花が楽しめる自然樹形の活かせる樹種 |
| ○ | 交差点の特徴づけ | ▽▽ | 常緑樹で自然樹形の活かせる樹種 |
| ■ | コーナー部のデザインの配慮 | ●● | 花、実の楽しめる中高木 |
| ■ | 街並みの景観に配慮する建物の外壁 (建物の分節化、低層部の演出、屋根形状の工夫など) | ○ | 沿道デザインの特徴づけに配慮する通り |
| ■ | 回遊性の高い歩行者空間の整備 | ■ | 計画区域界 |

地区デザイン基準

Aゾーン

建物形態、意匠等

[ランドマーク]

●建築物の配置、シルエットや屋根形状を工夫し、中・遠景からの見え方に配慮しましょう。

[外壁]

●大規模な建物は平坦な壁面の連続とならないように、壁面や開口部などのデザインを工夫しましょう。

●歩行者の視線が集まる低層部では、ヒューマンスケールを演出するデザインとしましょう。

[屋根]

●穏やかな連続性のあるスカイラインを形成するため、勾配屋根などを利用するように努めましょう。

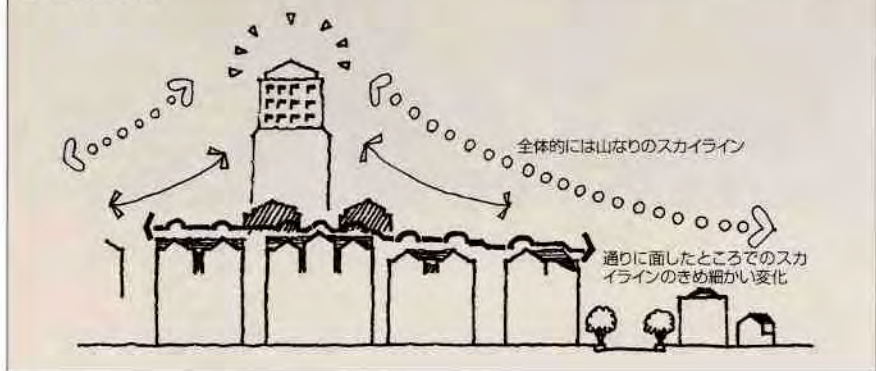
[コーナー]

●地区への主要な出入口となる場や主要交差点では、建築物デザインの工夫や、モニュメント、シンボルツリーなどによる特徴づけに努めましょう。

地区・街区のスカイライン



山なりのスカイラインとなるよう、通り側に中層、超高層の配置を工夫している例
ランドマークとしてのデザインに配慮している超高層住宅の例



通り沿いのスカイライン

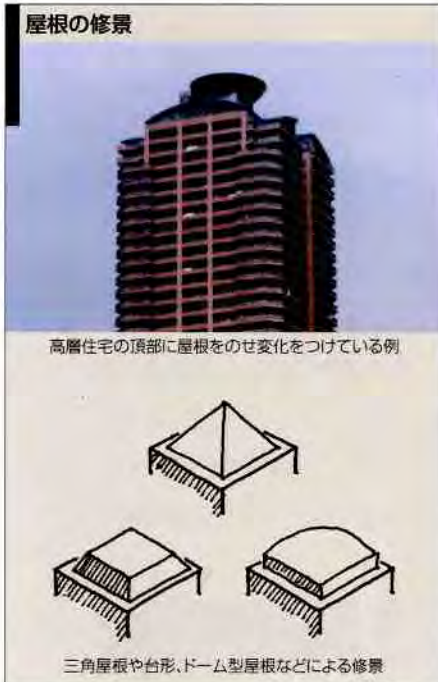


全体としては整ったスカイラインの中に細かな変化をつけている例
通り側に中層を配置することにより、超高層の見えがかりに「ひき」がうまれ、落ち着いた通り景観となる

スカイラインのきめ細かな変化(急激な変化は避ける)



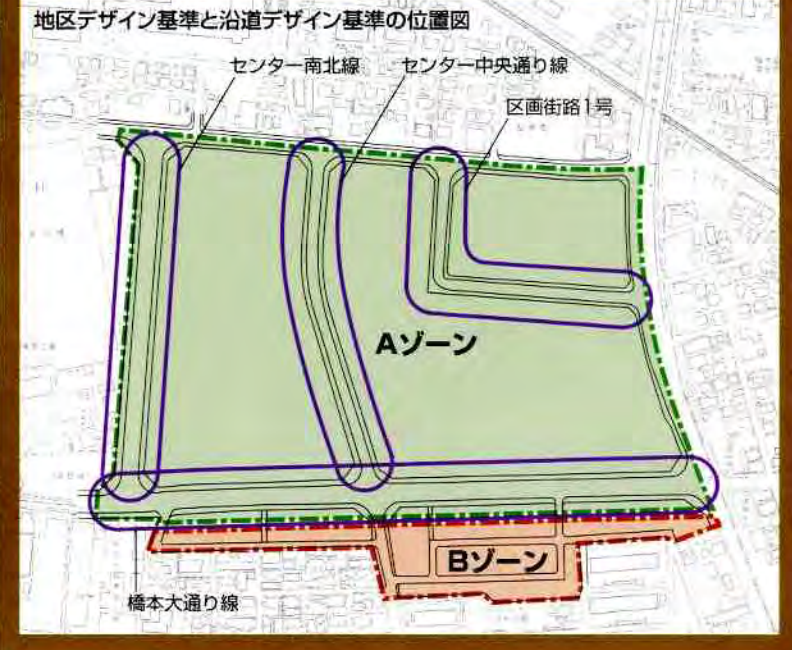
コーナー部の修景(モニュメントや建物デザイン)
コーナー部に小広場を配置するとともに、建物のデザインによって印象づけている例
建物の隅部のデザインの変化
小広場の配置や、モニュメントによる特徴づけ



屋根の修景
高層住宅の頂部に屋根のせ変化をつけている例
三角屋根や台形、ドーム型屋根などによる修景



デザインの分節化



ポイントとしてのアート表現

●屋上工作物、建築設備、広告物、駐車場の出入口などにアート表現を取り入れ、景観に魅力を添えましょう。



切り絵のような人の形やカラフルな色彩でワンポイントの楽しさを与えている例



美しいデザインの工作物の例

緑・花

●窓辺やベランダを、花や緑で演出しましょう。

●壁面後退部分などのオープンスペースは、花や美なる植物で緑化しましょう。



工作物・建築設備

●工作物・設備機器などは、周辺からの見え方に配慮して、緑による修景や建物デザインとの一体化など、目立たないようにしましょう。



建築壁面で設備機器類を隠している例



地下換気塔をアートで隠している例

広告物・看板等

●商業用広告や窓広告は、自制しましょう。
●自家用広告は、独自性のある、手づくり感覚の表現に努めましょう。

色彩

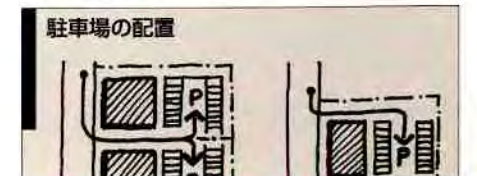
●外壁の色は、はでな色彩とせず、低彩度で自然素材に近い色彩を基本とし、全体としてシックな中に明るさや賑わいが感じられる「パール」や「ライトグレイッシュ」を用いましょう。

色彩の基準

●パール	●ライトグレイッシュ

駐車場

●通りに面して設置する場合は、植栽や、建物と一体的なデザインとすることにより修景しましょう。

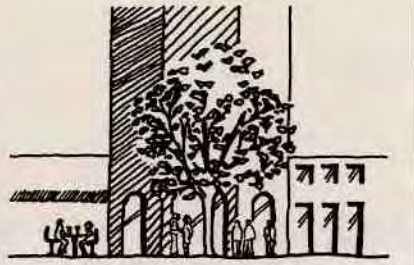




コーナー部の修景(シンボルツリー)



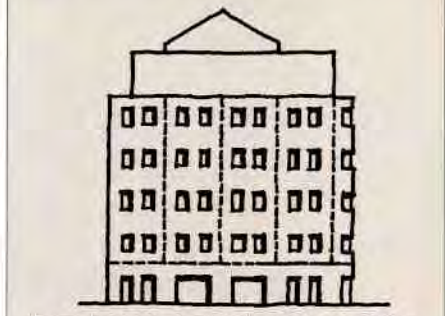
コーナーの両側にシンボルツリーとコーナー広場を配置している例



樹陰、建物の中からの眺めとして楽しめるような工夫



通りの連続感に配慮しつつ、適度な間隔で分節化を図り、また低層部にも色彩で変化をつけている例



壁面デザインに凹凸や目地、色などの変化による分節化



街灯ポールにフラワーポットをかけている例



オープンスペースを彩る花の咲く低木植栽の例

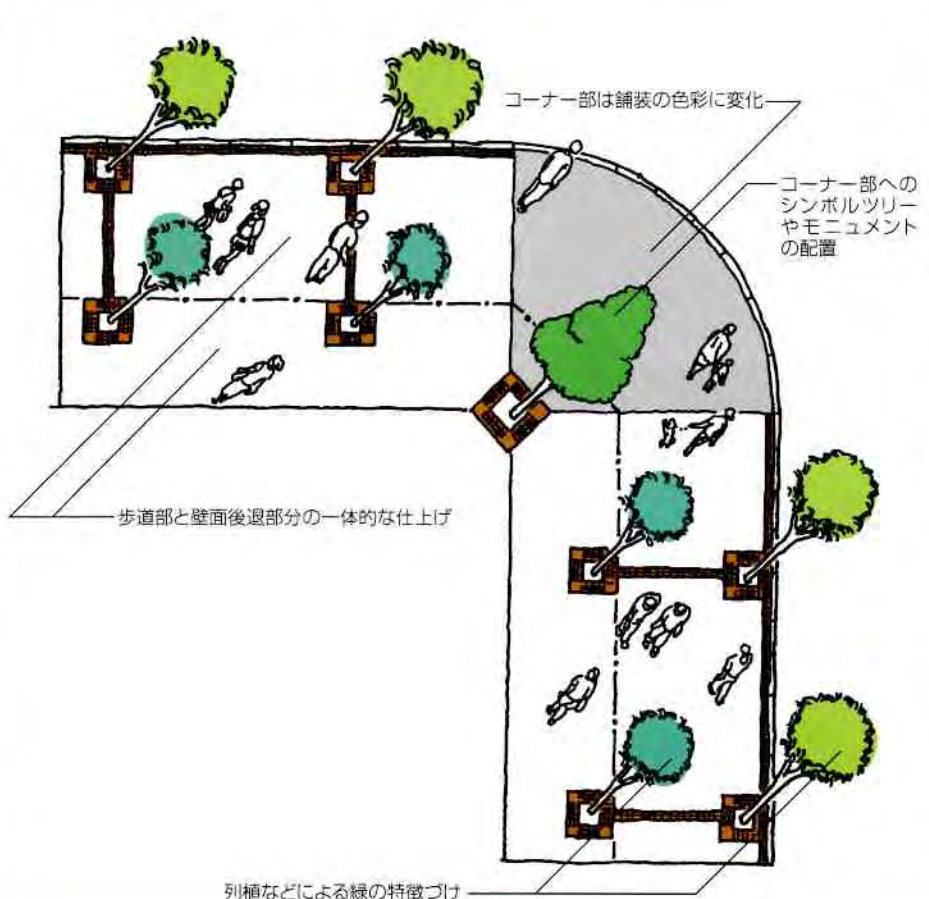


Bゾーン

- 建築物は、まち並みの連続性や、落ち着いた感じられるデザインとしましょう。
- 生け垣緑化や、窓辺に鉢をおくなど、花や緑でまちを演出しましょう。
- 外壁や屋根の色は、けばけばしいものとしないようにしましょう。



沿道デザイン基準

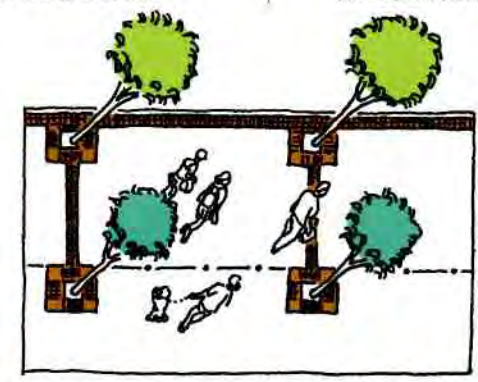


センター中央通り線

- [道路空間のデザイン]
- 歩道と車道が調和のとれた仕上げとし、歩道段差を小さくします。
 - 紅葉や花が美しい季節感が感じられる樹種を植栽します。
 - ストリートファニチャーは、シンボル軸にふさわしいデザインとします。
 - 交差点部の歩道では、色彩により特徴づけを行います。
- [沿道建築物等のデザイン]
- 大規模な建築物の外壁は、低・中・高層部でデザインの変化をつけましょう。
 - 性格の異なる建築物相互のデザインの調和や、住宅地のプライバシーに配慮しましょう。
 - 通りに面して駐車場を設置することは避けましょう。
 - オープンスペースは、花や実が美しい季節感が感じられる樹種を植栽しましょう。
 - 壁面後退部分は、歩道と色調、素材の調和に努め、段差をなくしましょう。

橋本大通り線

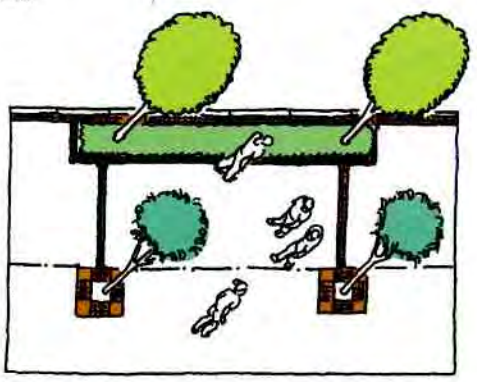
- [道路空間のデザイン]
- 紅葉や花が美しい季節感が感じられる樹種を植栽します。
 - 交差点部の歩道では、色彩により特徴づけを行います。
- [沿道建築物等のデザイン]
- 大規模な建築物の外壁は、低・中・高層部でデザインの変化をつけましょう。
 - オープンスペースは、花や実が美しい季節感が感じられる樹種を植栽しましょう。
 - 壁面後退部分は、歩道と色調、素材の調和に努め、段差をなくしましょう。



歩道部の植栽を「リリーサークル」による高木のみとする場合のイメージ

センター南北線

- [道路空間のデザイン]
- 自然樹形の美しい高木と、低木を組み合わせ、一年を通して緑がある通りとして、緑の帯を形成します。
 - 交差点部の歩道では、色彩により特徴づけを行います。
- [沿道建築物等のデザイン]
- オープンスペースは、常緑樹と落葉樹との混植により、緑の豊かさを創出しましょう。
 - 壁面後退部分は、歩道と色調、素材の調和に努め、段差をなくしましょう。



歩道部の植栽を高木と低木の植栽帯で構成する場合のイメージ

区画街路1号

- [道路空間のデザイン]
- 紅葉や花が美しい季節感が感じられる樹種を植栽します。
- [沿道建築物等のデザイン]
- 駐車場の出入口は、通り表情を豊かにするようなデザインとしましょう。
 - オープンスペースは、花や実が美しい季節感が感じられる樹種を植栽しましょう。
 - 壁面後退部分は、歩道と色調、素材の調和に努め、段差をなくしましょう。